

コミュニケーション再考

家で、学校で、職場で、誰とも関わらずに生きていくというのは難しい。だからといってどこでも誰とでも、すべての人と仲良くしなければ生きていけないわけじゃない。時には逃げたり、他人に頼ったり。自分らしい人との関わり方のヒントを見つけていこう。

『僕は上手にしゃべれない』



児童開架

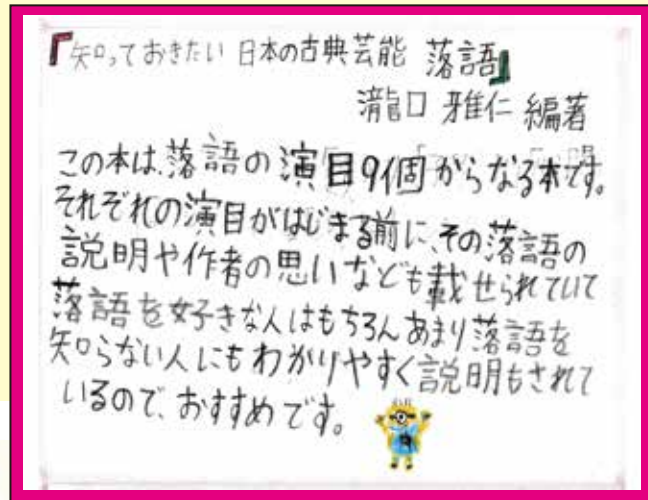
推野直弥 / 著
ポプラ社 (2017.2)
請求記号: 913シ

人と話すと必ず悲しい思いをするから、できるだけ誰とも関わらないようにしてきた。将来なんて不安しかなかった。あの日、放送部の勧誘チラシを受け取るまでは。吃音(きつおん)に悩む中学一年生の悠太が自分なりのコミュニケーションを見つけ出します。上手に話す必要なんてない!

高校生のオススメ!

2023年3月 職場体験に来てくれた東京都立永福学園高等部の生徒さんにおススメの本を紹介してもらいました!

『知っておきたい日本の古典芸能落語』
YA コーナー



瀧口雅仁 / 編著
丸善出版 (2019.10)
請求記号: 770タ

『高校生しなくてもいいこと 学校、友だち、自分に悩むあなたへ』

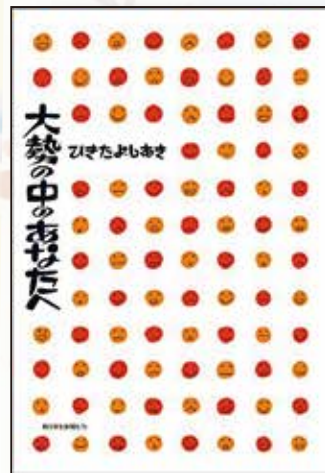


YA コーナー

渡辺憲司 / 執筆・監修
小林実 / 監修・編集協力
旺文社 (2021.5)
請求記号: 159オ

家族のこと、友達のこと、将来のこと、世の中のこと。考え始めたらきりがなくて疲れてしまう。そんな時はちょっと視点を変えれば楽になります。「先生は絶対じゃない」「友だちの友だちと仲良くなくてもいい」「夢がなくてもいい」。しばらく悩んでいる悩みから自由になってみませんか。

『大勢の中のあなたへ [1]』



児童開架

ひきたよしあき / 著
朝日学生新聞社 (2016.8)
請求記号: 150ヒ

小学生新聞のコラムをまとめた1冊。小学生から届いた手紙に、大人である著者が真剣に丁寧に返事を書きます。「新しい学年で学び始めたあなたへ」「うそをついているあなたへ」「言いたいことが言えないあなたへ」。誰もが感じたことのある率直な気持ちに共感できるのでは。